

平成30年度 第2回 学校運営協議会 【議事録】

平成30年11月7日

10:00~12:00

於：茨木支援学校 校長室

【出席者】協議会委員（5名*欠席1名） 校長 准校長 教頭（2名） 事務長 首席（3名）
指導教諭 教務部長 部主事（2名） 首席兼部主事（1名） 計18名

【協議内容】 ※協議前に授業見学をおこなった。

- 1) 平成30年度 学校経営計画進捗状況について（校長より）
- 2) 平成30年度 第1回授業アンケートより
- 3) 平成30年度学校教育自己診断について
- 4) 平成31年度教科用図書について
- 5) 医療的ケア（国事業）の現状について
- 6) 運営協議会 意見箱より

上記のとおり報告等をおこない、各委員より次のような意見をいただいた。

《平成30年度 学校経営計画進捗状況について》

※安全な学校を望むとともに、大阪北部地震への対応等についてご意見をいただいた。

○地震の時は連絡がつきにくかった。バスが出ていたので、迷いつつ乗せてしまった保護者の悩みもきいた。ガイドラインやマニュアルも読んだことがなかったため、普段の備えの大切さを感じた。

SNS利用が効果的だったのは、他校のPTAからも話があった。ひまわりフェスタの避難経路に関連して、駐車場の確保ができなかったのは、手伝う保護者としては厳しかった。フェスタの規模も児童生徒数の減少によって事業所をお願いすることも考えていく。

○事業所も地震の被害が色々あった。時間帯が通勤、通所時間と重なったことでの課題があった。鉄道は止まったが、バスは動いていたなど。事業所に来ることはできたが帰れない人がいたなど。SNSやメールを使った情報発信について、法人で考えていこうとしている。

《平成30年度 第1回授業アンケートより》

○授業力の向上は昔から言われている。ベテランになってもそこからどうするか考えない時点で成長は止まる。若い先生が増えている中で、どのように伝わっているか。私とは関係ないと思っている人には届かない。保護者は教員を育てていこうという思いがあるのだから。

○アンケートに厳しい意見が見られる。先日的小学部の芋ほりに参加して思ったが、体験を一緒に味わう、実感を持たせるなどの指導をしてほしかった。一緒に持つとか、引っ張るときに一緒に声を出すなどもっと盛り上げてほしい。

○もちつきなど地域の人と交流できる機会が多い学校。都会では経験したくてもできないこともある。地域の方々の協力で支えられて、実施できている行事を大切にしてほしい。

《平成30年度学校教育自己診断について》

○趣旨の中の3番について「管理職、教職員、保護者が客観的に行う」とあるが、対する当人と保護者がどう考えているかが大事。三者が一定緊張感のある話し合いをし、まとまりがあれば、学校が良くなっていくと思う。一方的に追認していくのは良くない。学校を成長させていくために、みな

が同じ立場に立つ必要はない。どの程度アンケートを回収できるか保護者の方にも協力していただきたい。

○学校教育自己診断アンケートについては定着しつつある。先生方が評価されることについて昔は抵抗感があったが、外部機関からの評価は、管理職を含め先生方の励みとし、また、評価の低いところは改善に向けた努力をしていただきたい。100パーセントの回収率をめざしてほしい。

《平成31年度教科用図書について》

○選定の時期的には昔と一緒に。どうしても教科書にぴったりというのが難しい子もいる。使えない教科書をなくしていくことは大事だと思う。同じ教科書を2度与えないのは大切なこと。絶対にやってはいけないことである、ぜひお願いしたい。

○先生方の選定苦労はありがたく思う。ただ、教科書を持ち帰ったときに、一度も開いていないのは・・・と思う教科書が数冊あったり、付箋が入ったままビニールの封も開けていない状態もあったので、一度でも使用して下さるとありがたい。

《医療的ケア（国事業）の現状について》

○以前は看護師が全て定数内（※今年度：定数外の看護師は本校では1名）だったり、泊を伴う行事へ医師の付き添いがなかったことを思うと、進歩してきていると感じる。進んでいることは評価されると思うが、リスクを伴っていることを自治体はどれだけバックアップしているか？これからも粘り強く訴えていく必要がある。

○OPTAとしては、12月に対府への要望を教育庁・知事部局にあげることになっている。毎年になるが、看護師の定数外を要望している。呼吸器についてもどこの学校でも同じようにケア受けられるようにしてほしいと要望している。

○小学部を参観して、重度の児童に教員が一生懸命頑張っているのをみた。それを何とか支えていきたいと思っている。

《その他》

○校長：50周年来年9月に行う。体育館の緞帳をロータリーにご協力いただいた。感謝している。ぜひ今後も継続していただきたい。

○委員：アピリンピックの話が出たが、昨年の卒業生が、知事賞を受賞し全国大会へも行けた。就職の内々定が3人とも決まっている。

○委員：新名神の影響で交通量が増えている。自力通学の生徒などへの指導をお願いしたい。5時過ぎ、福井の旧道を自転車で高速で走っている先生が居られるようだ。学童の子の帰宅時間と重なるので危ない。また、誰かは不明だが、一方通行を逆走するバイクが定期的に見かけられている。注意喚起をお願いしたい。

⇒教頭：生徒への指導については、交通安全指導を高等部で行っている。教職員にもこの情報を周知していく。

以上

【次回の第3回学校運営協議会について】

平成31年1月30日 10:00~校長室にて。